

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム海津福寿苑

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 3 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み 隣接するGH千本松と合同運営推進会議を開催しているが、地域を巻き込んだ開催、会議での意見交換等でより一層サービス向上に活かし、地域に根ざした会議にすることが必要である	GH木曾三川の開設により、推進会議出席率のアップから、活発な意見交換と地域を巻き込んだ会議の開催によりより一層サービス向上、地域に根ざした施設にしていくことができる	・今年から、GH木曾三川の開設により3施設合同での推進会議になることから、地域住民の参加により活発な意見交換の場となるよう働きかけたい。また、推進会議で出された意見等をサービス向上に反映できるように検討していきたい ・地域の方に施設の役割や、地域住民の方との連携の重要性を知っていただき推進会議に参加していただけるよう働きかけたい	ヶ月
2	35	○災害対策 運営推進会議をきっかけに、周辺福祉施設、医療機関、消防署との協力体制はとれているが、地域住民の協力体制の構築が必要である	周辺の福祉施設、医療機関、消防署等との継続的な協力体制、地域住民をまきこんでの消防訓練等の実施により協力関係を構築することができる	・周辺の福祉施設、医療機関、市町村、消防署との継続的な協力体制と地域住民の方の災害対策や体制についての方針や意見交換による協力体制の構築に結びつけられるよう努める ・施設における消防訓練・防災訓練時は推進会議に合わせて行い地域の方の参加がえられやすくする。また、当施設における災害訓練の必要性、地域との関わりの重要性を話し事前に案内を渡し協力体制の構築に結びつけたい	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。